

日本の伝統文化
百人一首をみんなで

日本の伝統ある遊びのひとつに、100枚の札を使った「百人一首かるたとり」があります。
 有名な小倉百人一首は、藤原定家（1162-1241）が撰歌したもので、恋の歌が一番多く43首、春夏秋冬の季節を詠ったものが32首、旅などを詠ったものが25首入っています。
 百人一首の入門としての“五色百人一首”は、20枚ずつ5色に色分けされており、たいへん覚えやすくなっています。大山町の小学生は、毎年開かれる生涯学習大会で、この五色百人一首かるたとり大会に、3人一組で参加しています。
 図書館には、次の本などがあります。この冬、大人も百人一首かるたとりにも挑戦してみませんか。

- 『齋藤孝の親子で読む百人一首』（ポプラ社）
- 『ちびまる子ちゃんの暗誦百人一首』（集英社）
- 『百人一首大事典』（あかね書房）
- 『五色百人一首であそぼう』（汐文社）
- 『図説百人一首』（河出書房新社）
- 『百人一首かるた大会で勝つための本』（メイツ出版）

年末は貸し出し冊数をお一人10冊にします

12月18日（日）～30日（金）本館
 12月18日（日）～28日（水）分館

年末年始休館日のお知らせ

本館 12月31日（土）～1月5日（木）
 分館 12月29日（木）～1月3日（火）

図書館12月行事

「ふゆのおはなし会」
 12月10日（土）大山分館 19:00～

本の提供のお礼

「本のリサイクル市」に512冊の本が集まりました。多くの方が喜んでお持ち帰りになりました。ありがとうございました。

職員おすすめの本



『昆虫顔面図鑑 [日本編]』 海野和男著 （実業之日本社）

自然写真家の海野和男さんが、虫たちの顔面を撮影した写真図鑑です。ふだんじっくりと見ることのできない虫たちの迫力ある顔面写真の数々を、解説とともに堪能してください。虫好きな人にはもちろん、ちょっと苦手な人にも開いて欲しい図鑑です。

間近で見ているうちに、苦手な虫の表情にもどこか愛嬌を感じることができるかも。よりユニークな虫たちの顔面が楽しめる[世界編]も、合わせてどうぞ。 (ま)

図書 のご案内

一般・文学

- ★母さんのコロッケ/喜多川泰
- ★神様の女房/高橋誠之助
- ★結論はまた来週/高橋秀美
- ★はやく名探偵になりたい/東川篤哉
- ★境遇/湊かなえ
- ★景福宮の秘密コード/イジョンミョン
- ★尾木ママの「凹まない」生き方論/尾木直樹

その他

- ★やさしい古文書の読み方/高尾善希
- ★人は死なない/矢作直樹

★腸内革命/藤田紘一郎

- ★輪あみのかんたんニット/
- ★消しゴムはんこガール/オーロラ工場
- ★辰を描く/金斗鉉

児童書・絵本

- ★ぞくぞく村のかぼちゃ怪人/末吉暁子
- ★へんてこもりのまるぼつぼ/たかどのほうこ
- ★ラジオ体操でみんな元気！①/青山敏彦

地域資料

- ★鳥取県まるごと読本/鳥取県企画編集
- ★日露戦争時・鳥取県域に漂着したロシア兵/清水太郎